真鍮戒体箱

室町時代（1336〜1573）に作られたこの真鍮製の箱には、仏教の灌頂の儀式用の道具が収められていました。真鍮のふたには、仏教の法輪と、羯磨という十字形の仏教の儀式用具が飾られています。